

## 疑問文

◎選択疑問文 AorB

Did you see Ann today or yesterday? - I saw her yesterday.

◎付加疑問文 ～ですね、～でしょう

肯定文 Jim is a new student , isn't he ?

否定文 You don't like this song , do you?

◎否定疑問文 ～ではないのですか、～しないのですか

Isn't Meg a doctor ? 医者→Yes, she is.

医者ではない→No, she isn't.

## 疑問詞

who	だれ	whose	だれの
what	何	which	どちら、どれ
when	いつ	where	どこで
why	なぜ	how	どのようにして/どのようにして

## 命令文

～しなさい 動詞の原形… or Be 形容詞

～するな Don't 動詞の原形

～しよう Let's 動詞の原形

※文の初めか終わりに please をつけて柔らかい口調に

## 感嘆文

How+形容詞/副詞+主語+動詞！

what+(a,an+)形容詞+名詞+主語+動詞！

## 現在形

## 現在進行形

～しています be ~ing

※近い未来を表すこともある

## 過去形

～だった

いつも/よく～していた usually/often 過去形

## 過去進行形

そのとき～していました

## 進行形にできない動詞

状態 be,have(持っている),belong to(所属している)

心理状態 like,love,think,believe,know,remember

感覚 see,hear,feel

## 未来表現

◎～だろう (未来の予測) will

◎～するつもりだ (いと・計画) be going to

(近い未来の予測)

◎近い未来の確実な予定 現在形

◎近い未来の予定・計画 現在進行形

◎時・条件を表す接続詞の後は現在形を使う

when/after/before/if の後は現在形 will は使えない

◎未来進行形 will be ~ing

## 完了形

～したところだ (完了・結果)

～したことがある（経験）

ずっと～だ（継続）

◎現在完了進行形（動作の継続）　ずっと～している　　**have been ~ing**

※現在完了形は過去の動作・状態が**現在につながっている**ことを表す

→はっきりと過去を表す

使える：lately/recently,so far（今までのところ）,now（たった今）

yesterday,last week[month,year],~ago,in2009,When~（いつ～したか）

when（～だったとき）などとは使えない

◎過去完了形　過去のある時までの（経験・継続・完了）　**had 過去分詞**

※過去のある時よりも前に起こったこと

例 I knew her well because I had met her many times.

私は何度も彼女に会っていたので、彼女をよく知っていた

→実際の順序とは逆に並べる場合、過去完了を使う

◎過去完了進行形（動作の継続）　　～していた　　**had been ~ing**

◎未来完了（ある時までの完了）　　～しているだろ　**will have 過去分詞**

## 助動詞

過去形

must　～しなければならない　　**=had to**

～にちがいない　　**=must have 過去分詞**

\* need to 原形　～しなければならない（疑問文・否定文）

Must not = Don't

may　～してもよい

may not　（不許可：～してはいけない）

～かもしれない（might）　　**=may have 過去分詞**

**might**　（ひょっとすると）～かもしれない

**might** は確信度が低い

can't　～することができない

\* can=be able to（過去・未来）

～のはずがない

**=can have 過去分詞**

～してもよい

～はあり得る　　Can /Could~?　～はあり得るだろうか

should　～すべきだ

**=should have 過去分詞**

～するはずだ**=ought to do**

**had better 動詞の原形**　～すべきだ　\* 目上の人には使わない

否定形　**had better not do**　～してはいけない

**ought to 動詞の原形**　～すべきだ　　否定文:**ought not to**

will　～するつもりだ　　主語が I

will / would（今）～だろう /（おそらく今）～だろう

\*would は話し手の確信度が低い　現在を表す

～してくれませんか　Will you~,would you(丁寧,過去ではない)

～しようとする　　**would**

Would 動作動詞　よく～したものだ**=used to**　（以前は～…）

\* used to は状態動詞もくる　would は often when… を用いる

used to　～したものだ**=would**

won't　どうしても～しようとしな

wouldn't　どうしても～しようとしなかった

## 文型

第 1 文型　　S+V(自動詞)

第 2 文型　　S+V(be 動詞)+C　　S=C

～のままである　**remain (残る)/keep/stay**

～のようだ　　**look/seem(思われる)/appear(現れる)**

～になる　　**become/get/grow/turn**

～の感じがする　**feel/smell/taste/sound**

※seem=look,sound

第 3 文型　　S+V(他動詞)+O　S は O を V する

第 4 文型　　S+V+O 人+O 物

to : give/lend(貸す)/send/show/teach/tell

for:buy/choose/find/get/ make

第3文型へ変換

S+V+O 物+to(for)+O 人

第5文型 S+V+O+C SはOをCにする (O=C)

OをCにする make/keep/leave/paint

OをCと呼ぶ call/name/elect

OをCと思う find/think

### 受動態

主語が一般的、わからない時

by をつける ～する側が重要な情報

by をつけない ～する側が一般

◎助動詞 助動詞+be+過去分詞

◎完了形 have+been+過去分詞

◎進行形 be+being+過去分詞

◎重要表現

It is said that だそうだ

laughed at… …に笑われた

by 以外

be covered with ～でおおわれている

感情 be pleased with ～に喜ぶ

be disappointed with[at,by] ～に失望する

be satisfied with ～に満足する

be worried about ～を心配する

被害 be injured in ～でけがをする

### 不定詞

・名詞的用法…～すること

・形容詞的用法…～するための(名詞や代名詞の修飾)

・副詞的用法…～するために

◎意味上の主語 不定詞にも～は[が]があたるものつくこと

It is natural for you to be angry with him.

for A で意味上の主語を表す

It is kind of you to lend me your bike.

of A で意味上の主語を表す→人の性質を表す形容詞

kind/good/nice,wise/brave(勇敢な),careless,foolish

S+V+O+to-不定詞

want+O+to(Oに～してもらいたい)

expect+O+to(Oが～するだろうと思う[期待する])

tell/ask/advice+O+to

(Oに～するよう言う/頼む/助言する)

◎原形不定詞

to のつかない不定詞 <S+V+O+原形不定詞>

知覚動詞+O+原形不定詞

see/watch/look at/hear/listen to/feel/notice(気づく)

使役動詞+O+原形不定詞

make(無理やりさせる)/have(～させる、～してもらう)/

let(～させる、～させてやる)

◎完了形の不定詞

seem to 動詞の原形 ～であるようだ

→述語動詞と同じ時

seem to have 過去分詞 ～だったようだ

→述語動詞よりも以前の時

◎疑問詞+to-不定詞

何を～すべきか what to

いつ～すべきか when to

どこへ～すべきか where to

どのように～すべきか how to

どれを～すべきか which(名詞) to

◎重要表現

目的・程度	～するために	order to～ = so as to～
	～するにはあまりに…	too…to～
	～するほど…	enough…to～
結果	～したが…	～only to…
	～し二度と…	～never to…
	成長して～	grew up to～
慣用的な	実を言うと	to tell the truth
	いわば	so to speak
	言うまでもなく	needless to say
	まず第一に	to begin with
	確かに	to be sure
	簡潔に言えば	to be brief
	奇妙なことに	strange to say
	率直に言えば	to be frank with you
◎be 不定詞	～なことになっている (予定・義務)	
	従うべき	=should
	～ひとつ…だった	=could

#### 動名詞 (動詞の目的語・主語・補語・前置詞の目的語)

・否定形 not(never)+動名詞

◎動名詞の意味上の主語 文全体の主語になる場合、直前に  
目的格・所有格をおく

◎完了形 ～していることを… 動詞の原形+ing  
→述語動詞と同じ時  
～していたことを… having+過去分詞  
→述語動詞より以前の時

#### ※動名詞だけを目的語にとる

admit(認める)/avoid(叫ぶ)/consider(考える)/deny(否定する)/  
enjoy/finish/mind(いやがる)/miss/stop/give up/put of

#### ※不定詞だけを目的語にとる

decide/expect/hope/promise/refuse/wish

#### ※動名詞と不定詞の両方を目的語にとる

begin/start/continue/like/love/hate

#### \*動名詞か不定詞で意味が違う

forget ~ing	～したことを忘れません
forget to 不定詞	～するのを忘れないように
try ~ing	～してみる
try to 不定詞	～しようとする

◎重要表現	～しませんか	how about ing
	～を楽しみにしている	be looking forward to ing
	～するのに慣れている	be used to ing
	～する気がしない	feel like ing
	～する価値がある	be worth ing
	～するとすぐに	on ing
	考えざるを得ない	cannot help ing
	嘆いても無駄だ	It is no use crying
	わからない	there is no telling

#### 分詞

修飾 分詞 1 語で 分詞+名詞

分詞が他の語句を伴う 名詞+分詞

補語 S が C する/C される S+V+C(現在分詞/過去分詞)

keep[remain/look/seem/feel]+分詞

come[stand/sit/lie]+分詞

O が C している/C される S+V+O+C(現在分詞/過去分詞)

S+知覚動詞(see/watch/hear/feel)+O+分詞

S+使役動詞(make/have)+O+分詞

S+{keep/leave/find}+O+分詞

## 比較

much ずっと～だ

far 形容詞を強める

by 数量の差を表わす

He is younger than Sue by two years.

He is two younger than Sue.

⑨彼はスーよりふたつ年下です

by far ,much ずばぬけて～（最上級を強める）

the second[...] 二番目に～

than any other+単数 どの～よりも

No (other)+単数形 as [so] 形容詞 as ～ほど...はない

than anything else

nothing is

◎重要表現 ～の X 倍 Xtimes as 原級 as

できるだけ as 原級 as possible

as 原級 as one can

A というよりはむしろ B not so much A as B]

だんだん 比較級 and 比較級

～すればするほど the 比較級, the 比較級

...だからそれだけいっそう all the 比較級 for[because]

A は B ほどない A...less 原級 than B

\*than ではなく to

superior/inferior to～(～より優れて/劣って)

senior/junior to～(～より地位が上/下)

B より A のほうを好む preferA to B